



平成 22 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 シーケーディ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 梶本 一典  
 (コード番号 6407 東証・名証第一部)  
 問合せ先 経理部長 舟橋 典孝  
 (TEL 0568-74-1006)

## 第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異、通期業績予想の修正並びに剰余金の配当及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 7 月 30 日に公表した第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異及び通期業績予想値及び平成 22 年 5 月 12 日に公表した配当予想の修正について、お知らせいたします。

また、平成 22 年 10 月 29 日開催の取締役会において、下記の通り平成 22 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を行うことを決議したので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想と実績との差異(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 32,500	百万円 2,600	百万円 2,400	百万円 1,300	円 銭 20 91
今 回 実 績 (B)	34,907	3,677	3,692	2,193	35 29
増 減 額 (B-A)	2,407	1,077	1,292	893	—
増 減 率 (%)	7.4	41.5	53.9	68.8	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	21,012	△1,534	△1,310	△1,032	△16 60

平成 23 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 66,500	百万円 5,000	百万円 4,750	百万円 2,600	円 銭 41 82
今 回 発 表 予 想 (B)	68,000	6,300	6,100	3,600	57 91
増 減 額 (B-A)	1,500	1,300	1,350	1,000	—
増 減 率 (%)	2.3	26.0	28.4	38.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	50,035	333	711	1,494	24 04

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想と実績との差異（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 30,850	百万円 2,150	百万円 2,100	百万円 1,200	円 銭 19 30
今回実績 (B)	33,472	3,239	3,381	1,914	30 80
増減額 (B-A)	2,622	1,089	1,281	714	—
増減率 (%)	8.5	50.7	61.0	59.5	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	—	—	—	—	—

平成 23 年 3 月期通期個別業績予想の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 62,450	百万円 4,450	百万円 4,350	百万円 2,400	円 銭 38 61
今回発表予想 (B)	64,700	5,400	5,400	3,000	48 26
増減額 (B-A)	2,250	950	1,050	600	—
増減率 (%)	3.6	21.3	24.1	25.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	48,258	635	906	1,842	29 63

差異及び修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、半導体関連業界をはじめ、工作機械業界、FPD 関連業界、太陽電池関連業界などが好調に推移し、海外では新興国の旺盛な需要により受注が回復してまいりました。

その結果、当第 2 四半期累計期間の業績は予想を上回る見込みであります。このような状況を踏まえ、連結及び個別とも平成 22 年 7 月 30 日公表の第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を上記の通り修正いたします。

※ 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 22 年 5 月 12 日公表)	前期実績 (平成 22 年 3 月期)
基準日	平成 22 年 9 月 30 日	同 左	平成 21 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	6 円 00 銭	4 円 00 銭	3 円 00 銭
配当金の総額	373 百万円	—	186 百万円
効力発生日	平成 22 年 12 月 8 日	—	平成 21 年 12 月 8 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

理由

当社は、株主の皆様への利益還元につきましては、経営基盤の充実と今後の事業拡大のための内部留保の充実を前提に、安定的な配当を行うことを基本方針としております。

平成23年3月期第2四半期累計期間の業績を踏まえ、中間配当については1株当たり6円と決定いたしました。期末配当予想については、通期の業績、当社の財務状況等を総合的に勘案し、1株当たり6円とさせていただきます。

※ 配当予想は次の通りとします。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想	—	6円00銭	12円00銭
当期実績	6円00銭	—	—
前期実績 (平成22年3月期)	3円00銭	3円00銭	6円00銭

※ 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上